

MASUKI情報デスク サポート団体
 救う会大阪 NO!民主桜組
 米国に原爆投下謝罪を求める会
 大阪の公教育を考える会
 スパイ防止法の制定を求める会
 外国人参政権に反対する会・関西
 日教組の違法行為を告発する市民の会
 竹島を奪還する会・関西
 靖国神社に眠る御霊に感謝する会

MASUKI INFO. DESK FIGHTING REPORT

関西の
 政治を
 知る

No. 115
 【発行・編集】
 MASUKI情報デスク
 増木直美
 大阪府吹田市古江台2-10-13
 TEL 090-3621-1509
 FAX 06-6835-0974
<http://mid.parfe.jp/>
 mid@jewel.ocn.ne.jp



平成22年12月8日 開戦記念日 靖国神社にて 靖国の御霊に感謝する会
 荻野弘子 藤島雄平 梶谷萬里子 小川慎太郎代表 増木重夫 村田春樹 松谷祐子

政権奪還の確かな足音が聞こえてくる

「車は左、人は右。青は進め赤は止まれ」が「車は右、人は左。青は止まれ、赤は進め」に代わって1年半。赤い政権になって1年半が経過した。その間景気は順調の右肩下がり。沖縄基地問題の失敗から米国からの信用が地に落ち、その隙に尖閣問題等調子付く中国。尻馬に乗る韓国やロシア。これではやばい。やばい日本に気がついた。そして若い獅子たちが声を上げた。今年は統一地方選挙だ。

新年明けましておめでとうございます

平成二十三年元旦 MASUKI情報デスク

天皇節に思う
 三重 松谷祐子

本日は天皇節であります。今上陛下におかれましては、お健やかに喜寿をお迎えになられましたことを心からお祝い申し上げます。毎年この日は、参賀に集まった国民の前に両陛下、並び皇族の皆様方がお出ましになられ、陛下よりお言葉を賜りますが、この瞬間をテレビで視聴する度、思わず感涙に咽んでおります。二千六百七十年もの長きに渡り、国家国民の安寧を祈り続けて下さる有難さを感じると、この國に生を受けたことは無常の喜びです。

昨今の我が国の状況をみておりますとつくづく情けなく、忸怩たる思いに苛まされるばかりですが、皇室在ればこそ、日本の権威が保たれているのだと思います。日本人たる者、皇室のご存在を誇らずして何を誇ると言うのでしょうか。

常に天皇陛下の大御心を仰ぎ、玉顔、玉音にふれる感激に目頭を熱くする人が、「骨の髄まで日本人」であることの証ではないかと考えております。

大君の 願いのなかに 我もあり 忝さに 涙あふるる (拙詠)
 天皇陛下万歳
 平成二十二年十二月二十三日

最高の『行動』は「王馬のろ」(1)

ここ1〜2年、特に政権が赤くなつてから保守陣営で「行動する保守」とか「〇〇行動する会」などと、「行動」と言う単語が日々目に付く。実は「行動する保守」の言いだしっぺは私(私)だと自負しているが、いろいろな場所で行動するようになったことはたいへん結構なことだと思ふ。

「行動」・・・例えば、「国民新聞、百人の会の情報を読むようになった」「〇〇

会の勉強会、講演会に行った」「〇〇会の街宣、デモに参加した」「読む」「行く」「参加する」・・・全て動詞。動詞は行動。濃淡はあれ皆「行動」。行動だと思ふ。しばしば「〇〇会の勉強会などいくら行ってもダメだよ。そんなの行動のうちに入らないよ。」などと言う人もいる。思ひ上がりもはなはだしい」と言いたい。なぜなら最高の行動から見れば街宣であれデモであれ「そんなの行動のうちに入らないよ。」と言うことになつてしまふからである。もちろん、街宣やデモにけちをつけるわけではない。私自身、誰にも負けないくらい、街宣やデモはやってきた。また、今も現在進行形でやっ

《次頁1段左側に続く》

村田春樹 外国人参政権に 反対する会。衆議院の激やば資料

ここに面白い資料がある。

おっと、題名を間違えた。「激やば」ではない。「ウルトラスーパーチョー」激やば」なのだ。昨年12月19日、「外国人参政権に反対する会・東京」の村田春樹氏が大阪で講演された、そのときの資料から抜粋。要点だけ言おう。

○ 大阪の生野区

【外国人登録人口表】

平成15年3月末 35417人
平成22年3月末 30514人

【在留資格外国人登録人口表】

平成15年3月末 26915人
平成22年3月末 103839人

【住民基本台帳人口表】

平成15年3月末 107013人
平成22年3月末 103839人

【平成19年執行市議会選挙開票結果】

かわもと正弘	公明	9940	当
大西宏幸	自民	5933	当
下田敏人	共産	5563	当
黒田まさし	自民	5155	当
木下 誠	自民	3218	当
榊原克次	民主	3124	当

《↓1頁最下段落より》

ている。皆、自分に可能な、できる範囲で得意なことをやったら良い。皆「行動」だと思っ。

さて、ここ1〜2ヶ月前より次のメンバーが来春の統一地方選に出る(新人)と声を上げた。皆、昨日まで一緒に活動をしていた政治素人の連中だ。「やむにやまれぬ大和魂」というところだろう。

山岡あけみ 共産 2920

しばはら栄仁 無 2502

武 なおき 無 2232

長崎由美子 無 2183

上記「・・・人口表」は全人口。有権者数は7〜8割くらいか。

さて、「外国人参政権」が付与されればどうなるか。各位、「考えてくれ。」としか言いようがない。その「危険度」を考えていただきたいのだ。

大阪生野区。JR環状線「鶴橋」駅周辺一帯。もちろんここは全国1の在日のメッカ。特殊な地域といえは特殊な地域だが。さて、上表の選挙結果を見ていただきたい。ここは5人当選の中選挙区。在日に選挙権を与えるとうなるか。うまくいって「公明」1、「自民」1。少なくとも3人の在日は大阪市会に送り込める。下手をするとなら全滅。公明以外は全員「在日党」になつてしまふ。他区もこの調子でいくと、大阪市会全体の2〜3割が「在日党」になつてしまふのだ。大阪市民は時限爆弾の上に住んでいる。

【資料の詳細はご請求ください】

私は彼らの勇気を賞賛し、尊敬する。なぜなら私にはとてもできないことを彼らはやるから。

日本国憲法を否定するならそれはそれで一つの考えたと思うが、現憲法下、最高の「行動」とは「出馬」であり、次に高いのは「投票する」ことではなからうか。

今まで赤い陣営は、隣のお兄ちゃんが、市民団体〇〇会の役員が・・・等々、

日々付き合っている人、近所の人を選挙に出してきた。下手な鉄砲も数打てば当たる。ところが、我保守陣営は「政治は専門家(政治家)に任せておけ。」「市民運動とは議員を当てにしないことで、議員が当てにできないから自分たちで行動するのが市民運動だ!」などとバカなことを言い、出馬に

一線を隔ててきた。それどころか、議員と付き合うことにも距離を置いてきた。もちろん政治家と付き合うにはそれなりの品格は必要だ。政治音痴と言つか、世の中は「法律と判決で動く」、すなわち「国を動かすには政治家(議員)を動かす、裁判に(事実上)負けない」ということが基本理屈であることさえ分かっていない。もちろん議員には不正を働く奴、利益誘導しか考えない奴もいる。しかし皆がみなではない。そんなことを言っているからはつと気がついてらる地方、国会問わず赤い議会が出来上がつてしまつていいるのだ。メンバーの一人(現段階で出馬公表できない人)は現在悩んでいる。「みんなの党」から推薦をもらつてもりだが、周囲からは「立ち上がれ」から出ると言われる。どうしようか。と遠慮がちに聞いてくる。私に「みんなの党」から出ると言つと怒鳴られるとも思っているのだらう。私は迷わず言つた。それは「みんなの党」から出るべきでしょう。

選挙に通りたいのか、言いたいことを言いたいのか。どっち。「みんなの党」は支持率7〜8%、「立ち上がれ」は0.1%。誰が考えても答えは明白。確たる個人票を持っているなら「立ち上がれ」でも良いけど、でなければ「立ち上がれ」では絶対通らない。子供じゃあるまいし手段と目的を分けたら。と言つたら急に元気になった。

もちろん個人票があり、言いたいことをきつちり主張するのが「王道」であること

は言うまでもない。しかしそんな新人は初陣の石原慎太郎くらいだろう。この御仁、チョー右。私はついでに言つた。

「核武装、憲法改正、国軍創設、9条は真つ先に改正しろ、日教組粉砕」等々、絶対言わないこと。当選してから言つことは、当選する前には絶対言わない。

敬愛する『新風大阪』神野代表の口癖は「選挙に勝つには、いかに左派の票を取つて来るか。」だ。選挙とは、「その人が政治的発言をする資格があるかないか、選挙民がその人の人柄、資質を審査すること。」だと思ふ。そして、最後にこつ付け加えた。

「私が当選したあかつきには〇〇手当ては言つに及ばず『ワンワン手当て、ニャンニャン手当て』も支給します。」と言え。もちろん半分冗談だが、このくらいの芸当はできないと、直球だけでは消える魔球さえ使う赤い政権には勝てないと思います。私は左記各位を何が何でも支援したい。世の中が変わる確かな足音が聞こえる。

平成23年4月 統一選 出馬表明新人

東京都千代田区	永田壮一氏
東京都 A 区	H 氏
名古屋市瑞穂区	川崎つとむ氏
大阪府吹田市	柿花道明氏
	柿本篤弥氏
兵庫県宝塚市	佐藤基裕氏
	重田俊征氏

その他、現段階では氏名公表できない人3名。各地、出馬情報をご一報ください。

古賀俊昭 都議警視総監に噛み付く

ガブッ!! と噛み付いてしまった。警視総監のお尻に。しかも2回も??。左の写真を見ていただきたい。写りが悪く縮んだが、上の写真は十二月七日の産経新聞。真ん中はその拡大版。暴走族対策の訓練で暴走族役のバイクが大きな国旗を担ぎ逃げ回る。

『下記の記事・写真を見た都民・国民は、国旗日の丸への嫌悪感情を宿すであろう。実践しながらの訓練とは言え、国旗を暴走族の紋章であるかの如く、国旗と暴走族を一体に結びつけるのは乱暴過ぎる。暴走族よりも悪質な所業であり断乎抗議する。』

下の写真は警視庁の今年の暦、8月の頁。

『毎年、警視庁は機動隊の多様な活動を示す写真を使用した暦を発行している。

警視庁に今後の訓練での工夫と、事の重大性の認識を求める抗議書

(抗議書)

下記の記事・写真を見た都民・国民は、国旗日の丸への嫌悪感情を宿すであろう。実践しながらの訓練とは言え、国旗を暴走族の紋章であるかの如く、国旗と暴走族を一体に結びつけるのは乱暴過ぎる。暴走族よりも悪質な所業であり断乎抗議する。

平成二十三年十月十日

警視総監殿



例年通りに十二月に入り、翌年(平成二十三年)の暦を手にして私は我が目を疑った。八月の頁に使われている写真(別紙参照)は、今年八月十五日、東京九段の靖国神社周辺で強行された反日左翼分子・反天連(反天皇制運動連絡会)の示威行進に、整然と抗議する都民国民を出動服姿の機動隊が物々しく威圧する光景のものであったからである。

国難に一身を捧げられた英霊を慰霊する日に、有ろう事か「侵略神社ヤスクニ解体」、「X印の国旗日の丸」等の看板や天皇陛下の骸骨人形を手に手に掲げた極めて異様な反日集団こそ、本来は警備対象とすべきであり、斯かる暴挙に対して国旗日の丸を手に秩序正しく抗議する人達が恰も悪事を企む暴徒であるかの如き印象と誤解を一般都民に与える写真が使用されたのであり、怒りも驚きを禁じ得ない。

によって公共の安全を脅かす極左・日共等の左翼組織の不法活動に対する警戒状況を紹介する写真は一葉も見当たらない。此れは甚間指摘される如く、管改造内閣で国家公安委員長に就任した反日活動家である岡崎トミ子氏に阿諛迎合する意識が警察機構内に醸成されている事の証左と見做す事も出来るのである。

私は当日、現場の状況を直接確認しているが、警視庁は明らかに「反天連」に対する警備よりも、国旗日の丸を持つ人達に対しては、鉄柵、車両、機動隊員と三重の行動を規制する措置を行なう等、国旗日の丸への敵意を感じさせる位、過剰なものであった。当該写真からは、国旗日の丸を掲げる事を恰も犯罪であるかの様な印象と情報が都民国民へ伝わる可能性大であり、到底黙視する訳にはいかない。

因って、既に配布済みの平成二十三年版機動隊暦は速やかに回収し、残部と共に廃棄処分とすべきである。

以上、心底より抗議する。』

〔... 古賀議員抗議文(果断に掲載)〕

〔抗議書〕

例年通りに十二月に入り、翌年(平成二十三年)の暦を手にして私は我が目を疑った。八月の頁に使われている写真(別紙参照)は、今年八月十五日、東京九段の靖国神社周辺で強行された反日左翼分子・反天連(反天皇制運動連絡会)の示威行進に、整然と抗議する都民国民を出動服姿の機動隊が物々しく威圧する光景のものであったからである。

国難に一身を捧げられた英霊を慰霊する日に、有ろう事か「侵略神社ヤスクニ解体」、「X印の国旗日の丸」等の看板や天皇陛下の骸骨人形を手に手に掲げた極めて異様な反日集団こそ、本来は警備対象とすべきであり、斯かる暴挙に対して国旗日の丸を手に秩序正しく抗議する人達が恰も悪事を企む暴徒であるかの如き印象と誤解を一般都民に与える写真が使用されたのであり、怒りも驚きを禁じ得ない。

因って、既に配布済みの平成二十三年版機動隊暦は速やかに回収し、残部と共に廃棄処分とすべきである。

以上、心底より抗議する。』

暴走族取り締まれ 警視庁訓練

年末・年始の暴走族対策として警視庁は6日、世田谷区警多見の交通安全教育センターで、約160人が参加する大規模な訓練を実施した。写真、暴走族に扮した警察官がマフラーを改造するなどしたバイクに乗って集団で暴走。パトカーが追尾しながら最後には袋小路に追い込んで捕獲するという本番さながらの訓練だった。



平成22年(2010年)12月7日



機動隊

(別紙)

下記の問題の予設を本年、警視庁機動隊、八月の頁の写真を、



機動隊

土屋敬之都議 今月も吼えも語る

昨夜(大晦日の夜9時ごろ)土屋議員からお電話をいただいた。たまたま私(増木)は携帯を忘れて外出し嫁が取った。そして国を憂いて、嫁相手に延々1時間の電話大演説。丁度この時間、このスパーも「半額」のシールを張る時間。我が家はこの時間、スパー巡りが大晦日の行事。嫁は怒っている。土屋議員のおかげで「半額」を買い損ねた。

間もなく・・・・・・と書くと、「お正月がやって来る」「新年がやって来る」と思う人が多いだろう。しかし、町の風景を見たらいい。正月らしい飾りがどこにある。昔は、どこかの家でも松飾をしたものだ。つまらい貧困的発想から出た「新生活運動」で、これが減少し何の味気もない「紙」が貼られた。今、「賀正」と書かれた松と旭日が印刷された「紙」すら、町にない。これが、わが国の今の姿だ。新年から、論評の仕様もない政府を追求するつもりはないが、総理は、この町の風景を見てどう感じているのか。サヨクだから、「既成化された資本主義的正月が淘汰された」と岡崎大臣辺りと喜んでいられるかも知れないが、この上、情けない風景はない。デパートでは、10万円のおせちから数万円のおせちが売れている。ケーキもいつの間にか、一個500円近くする。店員に聞いてみると「結構売れています」だそう。しかし、東京アメ横の人手は、昨年より、30万人も減少している。つまり、不況は確実に前進している。そし

て、正月を「お祝いする」と言っ、日本古来の伝統がすたれ、天皇誕生日などの祝祭日も単なる「休み」。正月も「単なる休み」としてしか捉えられないような文化に墮落したのだ。

先日、消費を楽しむ映像がテレビに流れていたが、実は、国民の3割が年間所得300万以下であることなど、全く報じない。民主政権に「肩入れ」をするマスコミの姿勢がありと分かる。

領土問題は、話にならない。「外交」とはとも言えない対応で、『思いに思った保安官が映像を辞職覚悟で公開した』『一般の保安官でさえ、辞職覚悟で『公開すべき』と判断したこの「事件」はどう「ケリ」を付けたのか。更に、今日の産経によれば、北京の潜水艦が領海を侵犯、通過した。挑発行為だ。これにも「何の手立てもしていない」

普天間など、基地が出来た時の写真があるが、周りに人家ひとつない。つまり、勝手に越して来て、「基地はウルサイ」と言う。では、地主の本音はどうかと言えば、95%が基地に賛成。アメリカのとの同盟についても、多くの国民は支持をしている。それが、一旦「FMS」と言ったものを、後になって「ああだ、こうだ」では、戦後の日米同盟機軸の政策を転換するのかと思えばしない。防衛もアメリカまかせ。

「抗議」もまともに出来ない。協議をしても守れない。それでいて、世界史上、一カ国、つまりわが国だけが、「謝罪外交」を繰り返している。ロシアは、北方領土を今度、

《次ページ1段へ》

仲間議員 石垣市議 仲間募集!

仲間君が仲間募集! 尖閣の番犬、我親愛なる仲間均議員を支援しよう。まずは先生の口上をお読みいただき、詳細はHP「尖閣諸島を守る会」をご覧ください。ご入会ください。<http://www.senkakunet/>

〇はじめに・・・尖閣諸島は我が国固有の領土として、その周辺海域は昔から本土や沖縄本島をはじめ、宮古・八重山漁民の生活の糧を求める絶好の漁場として親しまれてきました。

ところが、最近になって中国、台湾、香港などの強行グループが領有権を主張して、様々な挑発行為を繰り返し、あわよくば第二の竹島化をもくろむような行動を展開しています。

事実、平成八年の夏には台湾や香港の活動家らが貨物船や漁船をしたて尖閣諸島海域に不法侵入し中国の五星旗と台湾の青天白日旗を打ち立てました。

この情報を事前にキャッチしながら、為す術のなかった政府の煮え切らない対応と自分たちの行政区域、更には漁場を守るという自覚に欠けた石垣市の無責任さに対し、いざごおりを感じると同時に石垣市の議会議員として行政区域である尖閣諸島を視察しなければという使命感が必然的に心の底から湧き上がり、平成八年と九

年に尖閣に上陸し行政視察を断行し、その成果を石垣市の臨時議会において、「尖閣諸島領有権の表明に関する意見書」として提出、全会一致で採択され、関係省庁に要請しました。

更に平成十三年十月には同海域の漁業調査を行うと共に魚釣島など四島の現状

を視察しました。その結果、海域は好漁場と確認、また島の視察では人家跡や生活の根拠跡などを確認しましたが、同諸島の領有権をめぐるのは中国、台湾が主張しており、相変わらず外国漁船が領海を侵犯し警備に当たる海上保安庁とのトラブルが絶えない現状が続いていることから、不法侵入のない平和な尖閣に戻すためには当然、政府の毅然たる対応策が必要なのです。

沖縄県石垣市議会議員 仲間 均

仲間、眞底議員に感謝! 東條由布子

仲間、日本人は皆尖閣諸島への上陸を今や遅しと待っていたのです。当たり前のことです。日本の領地に、何故入ったらいけないのですか? 外国の治外法権の島ですか? 何を言っているのでしょうか! 左翼政権はいや、左翼政権のみならず、自民党時代からおなじ事をやっていたでは無いですか? 村山談話、河野談話、靖国神社不参拝、安保条約は間違い? などなど、左翼政権のやっている土台は、皆自民党がやっていた事です。

いまになって自民党は民主党を叩いて正義の味方のようなことを言っていますが、党の要の石原幹事長は、どうですか? 靖国神社から所謂A級戦犯を分祀する言動を親子、兄弟で続けているでは無いですか? 自民党こそ一番、親中派議員が多い党なのです。それは恐ろしい中国の悪魔の手が、逸早く政権党に伸びるからです。そしていとも恥ずかしくないほど安易に、中国の悪

《次ページ4段へ》

《↓前頁2段目より》

閣僚が視察する。それでいて、経済協力を求めている。

前原外務大臣は、「それ(経済協力要請)を使って、わが国の立場をきちんと説明したい」と言っているが、「説明」ではなく、「抗議」であり、「返還なしの経済支援はない」と言うのが筋ではないか。一度、政府と民主党は、DSM-IV-TRの検査を受けた方がいいと進言したい。

■外交・採点 不可

内政に至っても、子供手当、医療費無料、学費無料・・・これらは、社会主義的政策ではないか。自由主義では、「利益」を得た者が、応分の負担するのが原則。

それにもれた、いわゆる「運の悪い」かわいそうな人は「福祉」で救済する。これが「常識」。あらゆる福祉に「手当て」が付き、「補助」が出れば、その財源をどうするのか議論するのが常識だろう。ところが与野党とも「しない」社会福祉を厚くすることを「大きな政府」と言っ。これは、高校生で習ったことだが、その『大きな政府』を支えるには「税金を高くしなければなら

ない」つまり『大きな負担』が必要になる。その常識を国会も議会も「敢えてしない」何故か？ 選挙に勝ちたいからだ。

政府は、法人税を3%下げた。以前、確か5%下げた時があったが、効果は全くなかったと記憶している。その財源1兆2000億円は財源がない。そこで、中産階級に目を付け、実質、増税を行った。

これでは、「働く意欲もなくなる」

既に、この国はモラルがない。保育料を払わない、税金を払わない、給食費を払わない・・・払わないと言っことは「憲法規定の国民の義務」を遂行していない

のだから、せめて「旅券・パスポート」は発給すべきではない。

ある青年に聞いたら、年金なんてどっちみち貰えないから払っていないし、国民保険も薬屋の薬でいいから払わないそうだ。それでいて、この彼、エスで海外旅行に行っている。別に、「異常」があるのではない。極、普通の青年だ。

連帯感、責任感、それが無いのだ。

この日本を構成している国民と言う意識がないのだ。これは、教育に責任がある。

つきつめて言えば、教職員組合。この不埒な反祖国集団に責任がある。次に、親にある。職員組合の横暴を許し、親の教育をしなかった政府に責任がある。

「個を大切に教育」？その前に、国民としての義務はどうした？

アメリカでは、21文字からなる、国家への忠誠を幼稚園年長さんから教える。国歌斉唱の時は、立ち止まり、胸に手を当てると教えられる。国籍を取った人は、国家防衛の責務を宣誓させられ、軍務に就く。誰も「強制」だなどとは言わない。何故か？ 常識だからだ。

■内政 採点 不可

春に地方選挙がある。衆議院選挙がどこであり、参議院選挙がどこである。その参議院選挙までに、日本を立て直す政治家を育てないと、わが国は「北京の支配下」に置かれる。詳細は言うまでもない。自民党で言えば、京都の西田参議院議員のような「正論」を「堂々と」政治家らしく「政治家を「祖国・日本」は希求しているのだ！街頭にも出ない。話しは、補助金補助のことばかり。民主党のイデオロギー政策の批判もしない。そんな議員が、代議士ばかりで皆さん！いいのでしょうか？

一体、何のため、この日本を、私たちの祖先は守って来たのですか？その気持ちを「寸分」も分かっていないから、こんな政治になります。この際ですから、ハッキリ言いますが、小泉を選んだのも、民主を選んだのも国民の皆さんです。これを忘れては困ります。

「そんなはずではなかった」と良く言う。

初めから、小泉改革は間違いなのです。それを「小泉さく」と投票したのは国民でしょう。「菅の革命性」を知らないで、小澤の金権を知らなかった」本当ですか？有名な話で、いろいろなメディアに出てましたね。第一、小澤は、田中派七奉行じゃありませんか。それが「クリーン」「政治と金」の問題、語れますか。

「知らなかった」と言っ言い訳は通じません。民主主義ですから。増税になり、「そんなハズではなかった」と言っても、社会主義顔負けの高度福祉をすればどうなるか、容易に分かるハズです。

■国民の判断 採点 不可

では、どうするか。簡単です。インターネットがあります。本もある。新聞もある。民主主義を支える国民の最大の義務は、勉強することです。ギリシアローマの歴史を勉強すべきです。どうして、アテネが滅んだのか。それもしないで、ブームで投票し、普段も「放送倫理規定ギリギリ」の娯楽番組ばかりを見ているようでは、民主主義に参加する「権利」はありません。この政策が続けば、外国から「移民」が増え、大学を出ても、「契約社員」「年収250万」「50になれば契約解除」の時代が来ます。何時？ 10年後。国民の「割か、一割五分が年収1000万以上。後は、低所得。《下段中央へ》

《↓前ページ末尾より》

巧みに靡いてしまつのです。

今回、民主党の長島議員、笠議員のように民主の中でも保守派と目されている二人が中国に狙われ、ゴルフ接待をしていますね。しかし、長島さんは台湾派ですが、靖国神社には背を向けているので、何処まで台湾派が真の保守派とは言えませんけどね。

日本の領土である、尖閣諸島に折角上陸して日の丸を掲げ、灯台を作った下さった、日本青年社の偉業を、ずっと続けて欲しいですね。保守点検、港の建設、道路の舗装、ヘリポート建設など必要です。早く取り掛からないとまた強欲な侵略者中国がいつの間にか間に乗じて上陸してしまいますよ！改めて、仲間さん、箕底さん、心から嬉しく感謝してしますよ！ 取調べなどにあつても、日本人が日本の土地に言っ何が悪いつて下さい、じゃ、日本の島嶼にも日本人は行っはいけないのですかと。決して屈してはいけません。真の日本人の心意気と勇氣に思いを込めて乾杯！乾杯！久しぶりに溜飲が降りました。

《↑上段より》

今、企業は「管理職」に中国人などの外国人を使うようになった。つまり、外国人に使われる「低所得者」「労働者」が生まれる。入国が甘いから、不法入国者が増大。更に、彼等は、社会の底辺を構成する。

無責任な「社会主義的ばらまき」をした政治家のせいで、高額所得者は海外に逃げ出す。日本の「たおやかな文化」は滅び、一族、一国家、一言語を原則とする、天皇を象徴と仰ぐ(天野貞祐・獨協高校校長・カント哲学者)は、もうそこにはない。強盗、殺人、強姦、誘拐が多発する。《8頁3段目へ》

山谷えり子参議院議員国会報告

今回は「男」と「女」、「男女問題」の話。私のもっとも得意中の得意分野(?)。勘違いしてもらっては困る。山谷えり子参議院議員が提出した、「第三次男女共同参画基本計画」に関する質問主意書の話。ここ半年、左表の通り、山谷大姐におかれては私達が言いたいことを全て言い尽くすがごとく、政府に質問を出していただいた。まず、質問内容と政府の回答を十分読んでいただきたい。「とぼけた回答をしやがって」というのが赤い政府に対する率直な感想だが、「打倒民主」の思いで、血管が破裂するくらい血が騒ぐ。今回の中で、特に「第三次男女共同参画基本計画」について話してみよう。趣意書、答弁書は後述する。

山谷えり子参議院議員昨年後半の質問主意書提出一覧 (やり取りの詳細は議員HPで)

- 11月26日 在外邦人救出のための「自衛隊法の一部を改正する法律案」と北朝鮮砲撃事件への対応
- 11月26日 朝鮮学校への高校授業料無償化適用
- 10月29日 第三次男女共同参画基本計画
- 10月29日 尖閣諸島
- 10月29日 東シナ海ガス田「白樺」10月29日 武器輸出三原則
- 10月22日 竹島
- 10月22日 先島諸島の防衛力増強
- 8月24日 国歌『君が代』の歌詞の表記と所謂『五十音図』の「ゐ」と「ゑ」
- 8月24日 国立追悼施設建設に対する菅総理大臣の認識
- 7月21日 竹島
- 6月16日 永住外国人への地方参政権付与 (各項末尾「・」に関する質問主意書」を略しました)

そもそも、男女共同参画で生じた諸問題は、一発で解決が付く。「離婚禁止法」を設ければいい。戦後、米国が押し付けた「民主憲法」の三大悪条項は「9条」と「普通選挙」、それに「婚姻の自由」ではなからうか。「9条」は論じるまでもなく、税金をまともに払わない人にまで選挙権を与えたり、「男女共同参画」なるもののルーツとなる結婚と離婚の自由。

子供が生まれて成人するまで、親は絶対離婚できない。個々の事情は色々ある。それはそうとしながら、子供にも「両親の元でスクスク育つ」権利があるのだ。少なくとも親の身勝手な権利より子供の権利を重視すべきではないか。勝手に結婚し、子供を作り、勝手に離婚。そして母子手当て等が20万円。そんな者のため税金払っているんじゃない。「離婚禁止法」はオバーにしても安易な離婚だけは絶対に認めるな。

私は、なぜか分からないが離婚の相談をよく受ける。しかも女性側から。そのとき言うのが、「養育費はキツチリ取ろうぜ! 子供には将来がある。」「慰謝料? フザケルナ。そんなもの(離婚の理由)どっちもどっちやろ。」

そもそも「離婚」を論じる前に「結婚」

がいい加減。「できちゃった婚」をし、1年足らずで離婚。そしてまたまた離婚をしてから1年くらいで「できちゃった婚」の広〇〇子。大かネコとしか言いようが無い。そしてそれをもてはやす芸能界。

「愛し合っているのに結婚しました。」「バカモノ! どうしてつきあって1年くらいで愛し合っていると言ってるのだ。」「愛し合つ」と「一時、気が合いました」の思い違い。その程度で結婚するから、途中で破綻する。そもそも「愛し合っている」などと軽々に口に出すことなのか。人と人が、人生の戦友になった時始めて言える言葉ではないのか。「愛情は、いっしょに夜逃げした(断腸の苦勞をした)回数に比例する。」「これが私の哲学だ。以前に仲人した若夫婦がいる。子供が5歳。3〜4回「離婚したい。」と言ってきた。はじめはやさしく理由を聞いた。いや、聞くフリをした。しかしついに自分勝手な二人に私はキレ、「別れる別れる!」その代わりここに子供を置いていけ。」と怒鳴りつけた。最近やっと、二人は覚悟が少くくし芽生えてきたような。そもそも結婚して10年くらいは「我慢」の訓練期間なのだ。「権利」だけを習い「我慢」の訓練をしていない未熟児親を世に放つから子供への「虐待」が減るわけがない。今一度、「結婚は親が決めよ。」までは言わないにしても「相談せよ。」くらいには戻す必要がある。明確な統計は無いが、今では死語にさえないつつある「お見合い」は圧倒的離婚が少ない。「お見合い奨励」の見直しをすべきだ。私の生業は「学習塾」。成績、性格等問題の多い生徒は圧倒的に離婚家庭。差別ではない。統計だ。ともかくにも国家の基礎「家庭」の「崩壊の連鎖」だけは止めなければならぬ。前座が長くなりすぎました。議員の質問趣意書をお読みください。



平成22年12月8日 新しくなった参議院議員会館を早速訪問 松谷 議員 藤島 増木

質問主意書(内閣参質176第47号) 菅総理は本年十月一日の衆参両院本会議での所信表明演説で、「働く女性を応援し、男女共同参画を推進します」と述べている。男女が個性と能力を発揮し、機会の平等が与えられる社会の形成は重要であると考え、現在進められている第三次男女共同参画基本計画(以下「第三次基本計画」という)策定作業では、その手続きに問題があり、また、内容面でも、ある一定の思想や観念によるものと思われる記述が随所に盛り込まれているように思う。そこで次の事項について質問する。

一 平成二十一年十一月二十六日の男女共同参画会議で配布された「第三次基本計画策定のスケジュール(案)」では、今春のパブリックコメントに続き、今秋にも、同会議からの答申をうけた第三次基本計画案の取りまとめに際し、パブリックコメントを予定していた。しかし、本年七月二

十三日の同会議で配布されたスケジュールでは、今秋のパブリックコメントをすることなく年内に第三次基本計画を閣議決定するとされている。パブリックコメントは、広く国民から意見や情報を得る重要な機会であると考え、この機会を取りやめとした理由を示されたい。

(政府答弁) 一について

内閣府においては、第三次男女共同参画基本計画について、早い段階で広く国民から意見を募集することにより、できる限り国民の意見を反映し、その策定過程の透明化を図るため、平成二十二年八月三日から同月三十一日までの間、第三次男女共同参画基本計画に盛り込むべき具体的施策に関する提案募集を行ったところである。

二 今春に実施したパブリックコメントに寄せられた約一万三千件の約三十八パーセントにあたる約四千件が、選択的夫婦別姓問題について記載されている第二分野に集中しており、第六十回「男女共同参画会議基本問題・計画専門調査会」の議事録を見ても、同会議の事務局が「選択的夫婦別姓の法制化反対とか、男女の違いを尊重すべきではないか、専業主婦の立場から特定の生き方を押しつけるものではないか」という御意見が特に多かった分野です」と述べている。それにもかかわらず、その後の「第三次男女共同参画基本計画策定に当たったの基本的な考え方(答申)」(以下「答申」という。)には、それら多くの意見が反映されていないばかりか、同会議では検討すら行われていない。パブリックコメントの役割について、政府の考えを示されたい。また、それらの意見を反映せずに答申作成に至った理由について説明されたい。

(政府答弁) 二について

いわゆるパブリックコメントは、国の行政機関が、事前に、広く一般から意見を募り、その意見を考慮することにより、行政運営における公正の確保と透明性の向上を図ることを目的とするものである。

男女共同参画会議基本問題・計画専門調査会(以下「専門調査会」という。)は、第三次男女共同参画基本計画の策定過程の透明化を図るため、平成二十二年四月十六日から同年五月十二日までの間、「第三次男女共同参画基本計画策定に向けて(中間整理)」に関する意見募集を行った。専門調査会においては、当該意見募集により提出された意見も踏まえて調査が行われ、同年七月、「第三次男女共同参画基本計画策定に当たったの基本的な考え方」(平成二十二年七月二十三日男女参画会議答申。以下「答申」という。)の案となる「第三次男女共同参画基本計画策定に当たったの基本的な考え方」(以下「答申案」という。)

が取りまとめられたものと承知している。三 答申では、「国際規範に履行義務がある」と述べており、履行義務がある女子差別撤廃委員会の最終見解も踏まえ「民法改正が必要」との踏み込んだ記述がなされている。しかし、平成二十一年一月十三日に閣議決定された、谷岡郁子参議院議員提出の質問主意書に対する答弁書(内閣参質一七一第一号)では、国際規範の勧告への履行義務はないとしている。答申に書かれている履行義務は、政府見解と異なり、国民に混乱を生じさせる可能性があるため削除すべきと考えるが、政府の見解を示されたい。

(政府答弁) 三について

御指摘の「履行義務がある」との記述は、御指摘の「女子差別撤廃委員会」の最終見

解」について述べているものではなく、女子に対するあらゆる形態の差別の撤退に関する条約(昭和六十年条約第七号)等我が国が締結国である国際約束を念頭に置いて述べたものである。なお、御指摘の「女子差別撤廃委員会の最終見解」については、法的拘束を有するものではないと理解している。

※ 四、五、六・略

七 子宮頸がんの予防についてはこれまで基本計画には記述されていなかったが、今回答申にこの施策が入った経緯について示されたい。

(政府答弁) 七について

子宮頸がんの予防については、専門調査会において、平成二十一年十月に子宮頸がんワクチンが承認されたこと等の最近の状況変化を踏まえ、答申案に盛り込まれたものと承知している。

八 答申には、「固定的性別役割分担意識」という言葉が多用されており、「固定的性別役割分担意識の解消」が各分野の施策としてあげられている。

第二次基本計画では、「ジェンダー・フリー」という用語を使用して、性差を否定したり、男らしさ、女らしさや男女の区別をなくして人間の中性化を目指すこと、また、家族やひな祭り等の伝統文化を否定することは、国民が求める男女共同参画とは異なる」と記されているが、「固定的性別役割分担意識の解消」とは、男らしさ、女らしさや性差を否定する「ジェンダー・フリー」という用語と同様の意味で用いられるものなのか、説明されたい。

(政府答弁) 八について

「固定的性別役割分担意識の解消」とは、男性、女性という性別を理由として役割を固定的に分ける考え方を解消すること

あり、男らしさ、女らしさや性差を否定するものではない。

九 答申では「家事、育児、介護、ボランティア活動などの無償労働の把握」を行うと記述されているが、これはどういう目的でこういうことを行うのか、示されたい。また、家事、育児、介護は無償労働であると考え、政府の見解を示されたい。

(政府答弁) 九について

お尋ねの「無償労働の把握」は、賃金や報酬が支払われない家事、育児、介護、ボランティア活動等について、その担い手や時間等を把握し、目に見える形で表すこと等を目的とするものである。

十 答申では、「女性は家庭を守る又は家計の補助的に働く」という固定的性別役割分担意識が女性にも残っている」とされているが、家庭を守ることを自ら選択し、生きがいとしている多くの女性がいるにもかかわらず、そのような生き方を否定しているようにもとれる。また、このような表記では、「主婦」という生き方を選択する女性への支援や配慮に欠けると感じるが、政府の考えを示されたい。

(政府答弁) 十について

答申は、男性、女性を問わず固定的性別役割分担意識の解消が必要であることを指摘したものであり、「主婦」等個人が自ら選択するライフスタイルを否定するものではない。

十一 家族は社会の基礎単位であり、家族を守る政策を推し進めることは重要である。しかしながら、答申に、「配偶者控除の縮小・廃止を含めた税制の見直しの検討」や「世帯単位から個人単位の制度・慣行への移行」が記述されているのは、家族を守る政策の重要性を理解していないのではない。

「世帯単位から個人単位の制度・慣行への移行」を進める政策を実行していけば、家族の解体にもつながっていくと考えるが、政府の考えを示されたい。また、家族を守る政策について、政府の考えを示されたい。(政府答弁) 十一について

政府としては、共働き世帯の増加などの家族形態の変化やライフスタイルの多様化に対応するため、片働きを前提とした世帯単位の社会制度・慣行を、ライフスタイルの選択に中立的に働くように改め、男女が共に仕事と家庭に関する責任を担える社会を構築することが重要であると考えており、御指摘の「世帯単位から個人単位の制度・慣行への移行」を進める政策の実行が、家族の解体につながることは考えていない。また、お尋ねの「家族を守る政策」の意味するところが必ずしも明らかではないが、男女共同参画社会基本計画法(平成十一年法律第七十八号)第六条においては、「男女共同参画社会の形成は、家族を構成する男女が、相互の協力と社会の支援の下に、子の養育、家族の介護その他の家庭生活における活動について家族の一員としての役割を円滑に果たし、かつ、当該活動以外の活動を行うことができるようにすることを旨として、行われなければならない。」と定められている。

十三 答申には、『ジェンダー予算』の実現にむけた調査研究を行う」と記されているが、これは何を意味するものか。また、男女共同参画会議でどのような議論があったこれを記述することになったのか、経緯についても説明されたい。

(政府答弁) 十三について
お尋ねの「ジェンダー予算」とは、答申において「政策策定、予算編成、執行、決算、評価など予算の全過程に男女共同参画の視

点を反映し、男女共同参画を促進するよううにしていこう」とされており、御指摘の記述については、専門調査会において、各国で多様な具体的な取組が行われていること等を踏まえ、各国の具体的な実施事例の調査を行うこと等を想定して、答申案に盛り込まれたものと承知している。

十四 答申には、「性的指向・異性愛、同性愛、両性愛を理由として困難な状況に置かれている場合や性同一性障害などを有する人々については、人権尊重の観点からの配慮が必要である」とあるが、男女共同参画会議でどのような議論がなされたのか、経緯を示されたい。

また、異性愛は「性的指向」なのか、政府の考えを示されたい。さらに、異性愛を理由として困難な状況に置かれている場合に人権尊重の観点からの配慮が必要とは、どういう意味なのか、具体的に示されたい。

(政府答弁) 十四について

御指摘の記述については、専門調査会において、男女の人権が尊重され、尊厳を保持して個人が生きることのできる社会の実現に向けて、性的指向を理由として困難な状況に置かれている場合や性同一性障害などを有する人々についても、対応が必要であることの観点から、答申案に盛り込まれたものと承知している。

お尋ねの「異性愛」については、「性的指向」の内容を明確にする観点から、その態様の一つとして記述したものであり、「異性愛を理由として困難な状況に置かれている場合」を具体的に想定して記述したものではない。

〇 カンパ金の主な使途は左記団体の活動の企画運営費です。

《↓5頁最下段落より》

誰の責任か? アメリカの策謀。それもある。しかし、権利の主体者としての「国民」に責任があることに間違いがない。

「何が出来る」? 投票が出来る。まともな候補者を擁立するように、保守政党に要請も出来る。ビラも撒ける。デモの参加出来る。一日、一時間、国家のために時間を作ればいい。もちろん、インターネットも利用したらいい。いろいろなやり方いいのだ。

次に、既存の政治家に責任がある。

君は、新しい議員会館を見たか? あれは、国民の「財産」だ。それを使って何をしている? 北京の「ハシリ」?

まともな、国会議員を守り、言い訳、言い逃れ、アリの発言の工セ保守議員は決別しよう。共産党より性質が悪い。

活動資金の協力のお願い

先ずは、平素より私どもの活動に力強いご支援を賜り心から御礼申し上げます。このレポートにもありますように、私どもは「国を破壊しよう」と思っている連中」と日々命がけで戦っています。ところが問題は活動資金。

子供達に誇りある国を残すため今まで以上にがんばります。何卒資金のご協力を伏してお願ひ申し上げます。

※ この、M情報機関紙は新聞の形態をとっていますが、「活動の報告書」です。特に「購読料」は設定していません。カンパをよろしくお願いいたします。

〇 カンパ金の主な使途は左記団体の活動の企画運営費です。

真正「保守」議員を作ろうではないか!!! 自分は、ネットの若者に期待している。

皆さんが、行動に移れば、この国は変わる! ネットで国を変えよう! 皆が、坂本龍馬なんだ。変人だと言われても、どうかしているから、維新が出来た。自分も変わり者。石原知事もそう言われている。

変わり者のどこがいけない。既成化された人間より、変わり者が「正論」を吐ける。

■期待 皆が坂本龍馬になって、国を維新しよう!

我が事務所の方針*【知は力】坂本龍馬をぼつと見ていないで、どんな策略を立てたのか考え見ないと意味がない。テレビは楽しむものではなく、考える機材だ。

東京都議会議員 土屋敬之(たかゆき)

(J)支援等の口座

郵便振替 00808024554 MASUKI 情報デスク
三菱東京UFJ銀行千田支店 004436 普通 増本重夫

・活動の広報、資料等の発送費
・道路、公園使用申請料等
・活動のための交通費、通信費
・資料、横断幕、ビラ等の制作費
・備品購入費
M情報が活動の企画運営を行っている主な団体

・救う会大阪
・NO! 民主「桜組」
・靖国神社に眠る御霊に感謝する会
・米国に原爆投下謝罪を求める会
・大阪の公教育を考える会
・スパイ防止法の制定を求める会
・外国人参政権に反対する会・関西
・日教組の違法行為を追及する市民の会
・竹島を奪還する会・関西
◇ 前記口座、または同封の郵便振替にてご協力ください。